

## ハマダイコン・山菜・・・参加者春を満喫

### 4月29日 五蔵の春満喫ツアー

五蔵大池のハマダイコンの紹介を主軸とする、『五蔵の春満喫ツアー』を4月29日(日)に実施しました。

企画段階では参加者をどの程度集められるかが懸念されていましたが、世知原少年自然の家の協力(共催)が得られ、当日の参加者は23名、スタッフも13名、申し分のないイベント体制が出来上がりました。

調理スタッフは、打合せの後さっそく大池へ向かい調理準備開始。参加者は、周辺ガイドを和田、山菜ガイドを末永が行いながら、薄日の絶好の天候の中、10時25分に、乙石尾の公民館広場をスタートしました。

今回のツアー(ウォーク)は山菜を摘み、調理して食べてもらおうという企画でした。実は1週間前に和田、



末永で現地を下見し、ウド、タラの芽(ダラ)がすでに成長しすぎていることなどを確認し、参加者に十分満足していただけるか心配されました。(最後のワラビ摘みはその折にプラスした)しかし、大池までの約1kmの道脇には、本当に多くの食材が繁っていました。ウドもたくさん取れました。茶やワラビ、ヨモギなど参加者の袋は見る見るいっぱいになっていました。

五蔵大池に着くと、参加者からは一面に咲き誇ったハマダイコンの花に歓声が上がりました。

そのほとりのテントでは、調理スタッフ11名による山菜料理(てんぷら等)が進められていました。実は、参加者が自ら採ったものを調理する手はずでしたが、事前調査から、「幾分かはこちらで用意しておく」ことになったものです。もちろん参加者にも調理していただきました。

ハマダイコンを眺めながら頼張る山菜料理は格別なものがあったようです。特に、タケノコのバーベキューは人気でした。

昼食の後、「吉井クイズ」をし、その後平和祈念館『天望庵』へ向かいました。『天望庵』では施設の見学と共に、藤原さんから「戦争をしてはいけない」ことが熱く語られました。こうして有意義にイベントを終えました。



てんぷらやタケノコ



五蔵大池のハマダイコンに囲まれて



調理スタッフ



参加者・スタッフ記念写真